中小企業のWeb活用を全サポートするWebサイト | ウェブレス

webRESS

セキュリティ　マーケティング　ITお役　SNS関連　サーバー　制作　サイト運営　デザイン　プランニング　広告　用語集　動画　アプリ　オウンドメディア

インターネット口コミ時代の観光業～山梨県富士河口湖町ルポ（前編）～

その意味を正確に説明できるでしょう。「バズる」はかなり前に流行していた、バズマーケティングから由来する言葉。要するにロコミで、

非認知または認知度が高ければ高いほど、SNSなどでのロコミにのぼりの影響はマスメディアを凌ぐ。

外国人旅行者の増加が著しい山梨県富士河口湖町で観光業に関わる人たちを取材してきたのは、ロコミを最大ズイキ地域な訪問だった。

キャンプ場から「忠霊塔」へ向かった外国人旅行者

11月の「富士山マラソン」は、富士五湖の河口湖と西湖を周回するフルマラソン。真白な富士と紅葉の絶景を走る超時コースが人気で外国人ランナーの割合が年々増えている。ここ数年はバックパックを背負いキャンプ場に宿泊して余裕がある人数がふえようにいたった。

昨年11月28日のマラソン前夜、昭和31年開設の西湖近東由キャンプ場には時多外にもかかわらず複数組の宿泊客が滞在していた。

キャンプ場オーナーの三浦美恵さん（75）は、フロント横でコンビニ弁当を食べていたヨーロッパ人女子学生3人組に「明日、忠霊塔（ちゅうれいとう）にぜひ行き色を見てほしい」と声を掛けられた。

日本語のわからない彼女たちに対して、三浦さんは非言の英語で答えた。マラソンの交通規制でバスも走らない。タクシーも呼べないことも説明。そもそも観光地でもない忠霊塔へのアクセスは不便で、翌朝早く三浦さんが自家用車で富士河口湖駅まで送った。

2013年の富士山の世界文化遺産登録は、訪日客増加に拍車をかけた。

そして外国人旅行者の所以、単に代表的な観光地を巡るだけではなく、行動はよりアクティブに、そして顧客になったのはSNSでシェアされたスポットに一気に向かう傾向だ。

いつの間にか富士山絶景ポイントとして世界に知れ渡った代表格が忠霊塔。富士山、五重塔、桜といった日本を代表するアイコンがセットで写せるポイントだ。

富士河口湖町観光連盟の施策

「詳しくは知りませんが、数年前にタイのバンコクの交通広告に写真が使われて、それからSNSなどで広まったらしいです」

忠霊塔人気の経緯を教えてくれたのは（一社）富士河口湖町観光連盟の観光企画担当課長の佐内淳子さん（28）。食品商社を退職後地元に戻って3年目。町の観光予算と自費収入を主な財源にして観光資源化を進める連盟の実行部隊のひとりだ。

観内さんに外国人観光客向けの事業などを聞いた。

電車やバスで訪れる観光客の拠点の河口湖駅の構内に複数のポスターで告知されていたのが「富士河口湖町Free Wi-Fi」。

観光施設などで30ヵ所で使える。スマートフォンのメール登録やパスワードも不要で1日に60分を2回まで利用できる。やっぱるとも繋がるで簡単にアクセスできた。

「フリーWi-Fiはどこの観光地でもやっていると思いますが、パケーズ各海観で運営費を預りといいスキームでやっている。他にはあまりないと聞いています。私自身も在宅業にきまさんた。広告料は36ヵ月定地点で表示される。年間12万円です」

また、富士山観光を軸に日本中の観光地と観光地を繋ごうと、「富士の国日本」というWebサイトを立ちあげて、各地の観光関連サイトの相互リンクを進めている。

「山下智事長の号令でスタートしました。これはもう足で稼ぐしかないと、2泊3日で東京でも地元でも出かけて行ってリンクをお願いに回っています」

外国人向けの動画の制作は始まったばかりだ。

「レストランや宿泊施設で働く外国人スタッフに出演していただき「ぜひ来て」というメッセージ動画を母国にシェアしてもらおうという企画です。今のところ中国、台湾、ネパール、フランスの方が協力してくださっています」

大型の広告プロモーションのお蔵もある。現行代理店とタイアップして、関西から九州までの J R 全駅での観光パンフの設置や山手線の中吊に広告など、現在は時間本定で不調は至っている。

「天空の鳥居」もＳＮＳで

夏後に、河口湖エリアの有のスポットについて紹内さん曰く、ポスト忠霊塔にも言えそうな「映えるポイント」を教えてくれた。

「2、3か月前から外国の方にSNSでまでシェアされているのが「天空の鳥居」。川口湖間（かわぐちあるさま）神社の湖畔（よりはい）沖合に、海内黒の山に聖俗中の鳥居で、正面に富士山、眼下に河口湖が広がる国道。鳥居も絶遠ったばかりです」

富士河口湖観光連盟のトップは、日本バスプロ協会長など釣り関連団体の要職やホテルグループの代表を兼ねる山下茂代表理事（70）。

「私は台湾や中国には45年前から観光営業へ出かけています。もう100回以上です。最近は何でもデータに基づいてやっていることです。その分想像力が足りないのではないでしょうか？入がやらないことをやらないとダメです」

「はじめから行政の予算をあてにしていたら、観光事業はできません。自ら企画して実行して、関同してくれたら予算はおくるんです」

彼の人脈とバイタリティが連盟の推進力となっていることは周囲が認めている。

◇取材・文／福田知孝（webRESS編集部）

【PR】さいたまのホームページ制作運用定額プランのご案内パーパイプーのご案内

特集記事一覧

株式会社ランドポンド
TEL:048-815-5959
Copyright © Land Gorage Inc. All Rights Reserved.